

緊急課題
解決 5

家族の絆再生と子育てのための安心プロジェクト

担当当局：健康福祉部こども局

解決すべき課題

- 東日本大震災を契機として、身近なところでの絆が再認識されている中、この機運が子どもを育む家族の絆の再認識と強化につなげられるよう集中した取組が求められています。
- 就労形態の多様化や子育て環境の変化等に対応し、市町、NPO等から多様な子育て支援策が提供されていますが、放課後児童クラブについては、全国的に低位にあることから、その対応が求められています。また、児童虐待の未然防止について、特に若年層への集中的な取組が必要です。
- 先行き不透明な社会情勢を背景にして将来に対する不安感や閉塞感が広がる中、安心して子どもを産み育てられるよう、家庭等への経済的支援等が必要となっています。

県民の皆さんに成果をお届けします（プロジェクトの目標）

- 子どもの育ちにおける家族の絆の大切さが認識され、社会全体で子育て家庭を応援する取組が進んでいます。
- 必要な地域において、放課後児童対策が進んでいます。
- 子育てに関する経済的支援の実施など、安心して子どもを産み育てられる取組が進んでいます。

プロジェクトの数値目標

目標項目	H23(現状)	H24	H27
「家庭の日」協力事業所数			
放課後児童クラブの設置数			

〔目標項目の説明〕

- ・ 家族の絆を深めるために、「家庭の日」（毎月第3日曜日）に主体的にサービス等の実施を行うとともに、従業員への周知を行っている事業所数
- ・ 放課後の子どもたちの居場所づくりのための放課後児童クラブの設置数

プロジェクトの構成

実践取組 1

「希薄化している家族の絆の再生」 を図るために

子どもが豊かに育つためには、家族の関わりが大切であることから、家族の絆の再生と強化に取り組みます。

- 子どもの豊かな育ちについて、家族の果たす役割が再確認されるよう、学びの機会や情報の提供に取り組みます。
- 地域の企業、団体、大学などさまざまな主体が、親子のふれあいの機会の提供など家族の絆を深める活動を、自主的・主体的に取り組めるよう支援します。
- 社会的養護を必要とする子どもが、より家庭的な環境の中で成長できるよう、関係者とともに家庭的ケアのあり方について検討し、実践します。

実践取組 2

「子どもの育ちに関する課題」 を早急に解決するために

子どもを安心して産み育てられるよう、放課後児童への対策と若年層における虐待の予防に取り組みます。

- 市町と連携して、放課後児童の居場所づくりに取り組みます。
- 若者層の望まない妊娠や出産に関する不安等が児童虐待につながるよう相談体制等を整備することにより、虐待の予防につなげます。

実践取組 3

「子育てに関する経済的な不安」 を解消するために

子どもを安心して産み育てられるよう、家庭等への経済的支援を行います。

- 子どもの医療費助成を拡充することにより、子どもに必要な医療を安心して受けさせられるよう環境整備を進めます。
- 不妊に悩む夫婦に対して、不妊治療を支援します。

主な事業

事業名	平成 24 年度 事業費 (単位:千円)	施策番号 及び 施策名	担当 部局名	選択・集 中PG 特別枠
家庭の養育力向上 支援事業費	5, 183	(231)子どもの育ち を支える家 庭・地域づくり	健康福 祉部こ ども局	
家族の絆強化事業 費	17, 000	(231)子どもの育ち を支える家 庭・地域づくり	健康福 祉部こ ども局	○
企業の次世代育成 支援事業費	5, 333	(231)子どもの育ち を支える家 庭・地域づくり	健康福 祉部こ ども局	○
家庭的養護体制充 実支援事業	157, 861	(233)児童虐待の防止 と社会的養護の推進	健康福 祉部こ ども局	○ (一部)
放課後児童対策事 業費補助金	733, 303	(232)子育て支援策の 推進	健康福 祉部こ ども局	○ (一部)
放課後子ども教室 推進事業費	44, 618	(232)子育て支援策の 推進	健康福 祉部こ ども局	

事業名	平成 24 年度 事業費 (単位:千円)	施策番号 及び 施策名	担当 部局名	選択・集 中PG 特別枠
若年層における虐 待予防事業	5, 267	(233)児童虐待の防止と 社会的養護の推進	健康福 祉部こ ども局	○
子ども医療費補助 金	1, 830, 385	(232)子育て支援策の 推進	健康福 祉部	
不妊相談・治療支 援事業	321, 637	(232)子育て支援策の 推進	健康福 祉部こ ども局	○ (一部)